

# 12月ほけんだより

間々田小学校  
♪保健室♪



がつ ほけんもくひょう  
12月の保健目標  
てあら  
手洗い・うがいをしよう。

かんたんさ おお きせつ ましゅう げんざい お つ  
寒暖差の大きい季節となりました。間々のインフルエンザは、現在落ち着い  
ていますが、市内の感染者は増加傾向にあります。流行期はまだまだ続きます。  
たいりょく をつけて、寒い冬を乗り切りましょう！！



## はばたけ かがやく ままだしょうだよ！

ほけんいいんかい けんこう つく  
保健委員会で健康カルタを作りました♪

ままだしょう こ どもたちが『たくさん かがや おお  
くはばたけるように！みんなにきをつけて欲しいこ  
と』を保健委員会の児童が考え、カルタにしました！  
どれもとても大切なことです！  
しっかり守って、  
『はばたけ！ かがやく ままだしょう  
間は！』



## 12/8 授業参観

お 落とし物の確認をお願いします！

12月8日の授業参観時、1号館昇  
降口の中に落とし物を置いておきます。  
お子さまの物がいないか、確認をお願いします。



落とし物は、定期的に児童に回覧していますが、そのまま戻ってくる落とし物がたくさんあります。記名があれば、お子さまの手元に返りますので、記名をお願いします！！



なまえを書いて

# 学校でお子さまが嘔吐・下痢した場合の対応について



ノロウイルスに準じた対応を行います。嘔吐・下痢物で汚染した箇所については、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）を使って消毒します。嘔吐・下痢物が衣服類に付着した場合は、感染拡大防止のため、ビニール袋に入れて持ち帰りとなります。ご家庭にて消毒をお願いいたします。参考に消毒の手順を下記に記載しますので、感染に十分注意して行ってください。

## ！ 気をつけて！！ 感染性胃腸炎 ！

### どんな病気？



ウイルスや細菌などに感染して起こる胃腸炎のことです。子どもに多いのは、ロタウイルス、ノロウイルスによる胃腸炎で、11月～3月ごろに多くみられます。  
せっけんを使った手洗いや、生活リズムを整えて体力をつけることが、予防につながります。

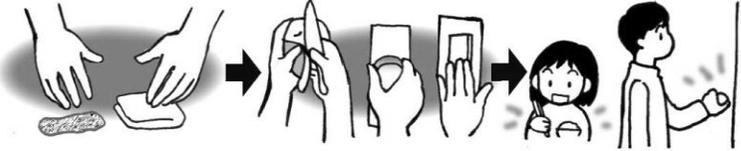
### 主な症状



- 吐き気・おう吐
  - 下痢・腹痛
  - 37℃台の発熱
  - おう吐や下痢に伴う脱水症状（皮膚・くちびるの乾燥やおしっこの減少に注意しましょう）
- ☆感染から症状が現れるまで、1～2日間の潜伏期間があります。

### ここに注意！！

感染者の便や吐いたものにはウイルスが含まれ、ほかの人への感染源になるので、正しく処理することが大切です。



### 吐いたものや汚れた衣類を処理するには

- 用意するもの**
- ペーパータオル（汚物をふきとる）
  - ビニール袋（大きめ）
  - 使い捨てのビニール手袋、マスク、エプロン
  - ペットボトル（500ml、2ℓ） ●バケツ
  - タオル ●塩素系消毒剤（市販の塩素系漂白剤）

**消毒液A**（濃度0.1%/吐いたものの処理に使用）  
500mlのペットボトル1本分の水に、ペットボトルのキャップ2杯（10ml）の塩素系漂白剤の原液を入れる。

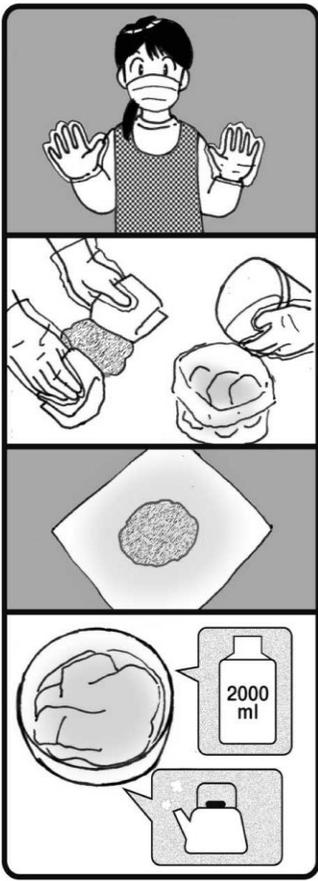
**消毒液B**（濃度0.02%/汚れた衣類の消毒に使用）  
2ℓのペットボトル1本分の水に、ペットボトルのキャップ2杯（10ml）の塩素系漂白剤の原液を入れる。

### 吐いたものの処理方法

- ①ビニール手袋、マスク、エプロンをつけ、ペーパータオルで、汚れている部分の外側から内側に向けて静かにふき取ります。ふき取ったペーパータオル、手袋、エプロンなどは、すぐにビニール袋に入れ、消毒液Aをかけ、密封して捨てます。
  - ②ふき取った後の床とそのまわりを、消毒液Aを浸したペーパータオルでおおい、10分ほど放置した後、水ぶきします。
- ☆塩素系漂白剤を使うので、窓を開け、じゅうぶんに換気しながら処理しましょう。

### 汚れた衣類の消毒

- ①消毒液Bに30～60分間浸す。塩素で漂白できないものは、85℃で1分間以上熱湯消毒します。
- ②ほかのものと分けて、最後に洗濯します。



※参考：東京都感染症情報センターホームページ「疾患別情報：感染性胃腸炎（ノロウイルスを中心に）」、家庭向けパンフレット「防ごう！ ノロウイルス感染」